



# 「探究の一宮」公開授業

令和元年11月13日（水）6限 美術I公開授業 対象：1年8組



岡山県立岡山一宮高等学校 芸術科・美術 内藤 英治

## ○授業が探究活動であるための要件

- 生徒の自発性を促し、教員が生徒の気付きを待つことが出来るか？  
→ 環境整備、準備を大切にする。
- 生徒のつまずきを許容し、改善の姿勢を評価できるか？  
→ パフォーマンス（過程）評価を生徒に示す。
- 生徒が学びの見通しを持ち、毎回の授業を振り返られるか？  
→ 題材ごとに学習計画を知り、次の授業の目当てが持てる。

今までの授業が、自分に合ったやり方を見つけたことは大変で、美術にてんこもつこができるようになりました。

・自分に合ったやり方を探ることが大事



・女子の丁寧さ繊細さは勉強になる  
ここまで整えたら完成するだろうと思いつつ、実際に始めたところでは、意外と時間がかかる。手を吸収していくうちに、別の整えられた方が良い部分が見えてきて、練習が楽しくて、面白かった。  
・終わりがなくて面白い

## ○キーワードを生徒の活動に落とし込めば

- 挑戦** → 失敗から学ぶ  
失敗を楽しんで高めあう
- 協働** → 制作過程を生徒同士が見て学ぶ  
工夫や技術を教え合う
- 創造** → 自らの変容に気付く  
新しい自分を発見する

## ○探究のための具体的方策

- 授業計画と評価の観点を示す。
  - 板書・掲示物の利用
  - 目当てを明確にし、学びの深度を深める。  
→ 「振り返りNOTE」の活用
  - それぞれの感性を認め合い、伝える力を養う。  
→ 制作過程の相互観察や鑑賞

追すればするほどどうすればいいか分からなくなる

幅広い表現手段は本当にたくさんあります。アートという言葉が頭の中で常に現れていて、自分が何をしたいかを考えています。自分が何を伝えたいか、自分の表現がどう見えるかなど、自分の感覚を大切にしている。自分にとって美しいものは何か、自分なりにわからうとしている。

自分が思った通り、感じたとおりにつくった達成感



制作過程の相互観察



私が前回うなづけたときに、どうも根気が必要だとまで思っていたところです。でも、実際に環境が構成して自分の根気がありでなければいけないと思いました。次回は、自分の根気がなければいけないと思います。

・目標を立てて見る  
・自分で見てどこに限界があるか見ていく  
・自分には限界がある



## ○探求型授業の実現には『学び方』の評価が必須

- ・主体的・対話的・深い学びのための評価のあり方

### 学力の3要素

- 基礎的な知識及び技能
- 主体的に取り組む態度
- 思考力・判断力・表現力

←自発性

### 評価の指標

#### 到達度評価 ← → 学び方の評価

- ・学習指導要領 配慮すべき事項（総則第1章5款の5）
- | (12) 生徒のより良い点や進歩の状況などを積極的に評価するとともに、指導の過程や成果を評価し、指導の改善を行い、学習意欲の向上に生かすようにすること。

生徒に評価を返すことでの『深い学び』につなげる

・美術で学んだことは、失敗しても楽しむこと

・全体的な形が崩れていいろいろで、もっと頑張りたい  
・意図通りで、もう少し頑張りたいと思いつつ、もう少し工夫できること

・追求していかたい、もっと工夫できる。

・振り返りプリントの良さを感じた



自ら学ぶ → 請願・討論 → さらに深く学ぶ								
<b>評価の材料</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○振り返りNOTE・各時間の学びの振り返り記録</li> <li>○先生の経験記述・・毎時間の制作の取り組み方や適応の対応</li> <li>○作品・概念文……実現した作品の技術点と概念論の大要</li> </ul>								
<b>評価の観点</b> <table border="1"> <tr> <td><b>深い・確実・柔軟</b></td> <td>・振り返りする際に、自己の学びや他の生徒の学びについて、真に共感している。 ・自分自身の技術や知識を大切にし、他人と一緒に成長している。 ・自分の技術や知識を大切にし、自分自身をも大切にしない。</td> </tr> <tr> <td><b>相手や環境の能力</b></td> <td>・自分から相手や環境に対して、自分の視野にかかわるところまでいる。 ・自分の技術や知識を大切にし、自分自身をも大切にしない。</td> </tr> <tr> <td><b>周囲社会の洞察力</b></td> <td>・自分自身で問題を解決していく。 ・自分自身で問題を解決できない場合は、周囲や仲間へお世話をしたりして問題を解決する。 ・相手の視点や立場を尊重する。 ・周囲社会の洞察力で、今自分が何を考えて何をなさなくてはいけないかを理解して、自分の行動を調整していく。 ・相手の立場や立場を理解する。 ・自分では叶えきれないような夢や、創作活動の実現度を追求している。</td> </tr> <tr> <td><b>創造的能力</b></td> <td>・自分自身で問題を解決していく。 ・自分自身で問題を解決できない場合は、周囲や仲間へお世話をしたりして問題を解決する。 ・相手の視点や立場を尊重する。 ・周囲社会の洞察力で、今自分が何を考えて何をなさなくてはいけないかを理解して、自分の行動を調整していく。 ・相手の立場や立場を理解する。 ・自分では叶えきれないような夢や、創作活動の実現度を追求している。 ・自分では叶えきれないような夢や、創作活動の実現度を追求している。</td> </tr> </table>	<b>深い・確実・柔軟</b>	・振り返りする際に、自己の学びや他の生徒の学びについて、真に共感している。 ・自分自身の技術や知識を大切にし、他人と一緒に成長している。 ・自分の技術や知識を大切にし、自分自身をも大切にしない。	<b>相手や環境の能力</b>	・自分から相手や環境に対して、自分の視野にかかわるところまでいる。 ・自分の技術や知識を大切にし、自分自身をも大切にしない。	<b>周囲社会の洞察力</b>	・自分自身で問題を解決していく。 ・自分自身で問題を解決できない場合は、周囲や仲間へお世話をしたりして問題を解決する。 ・相手の視点や立場を尊重する。 ・周囲社会の洞察力で、今自分が何を考えて何をなさなくてはいけないかを理解して、自分の行動を調整していく。 ・相手の立場や立場を理解する。 ・自分では叶えきれないような夢や、創作活動の実現度を追求している。	<b>創造的能力</b>	・自分自身で問題を解決していく。 ・自分自身で問題を解決できない場合は、周囲や仲間へお世話をしたりして問題を解決する。 ・相手の視点や立場を尊重する。 ・周囲社会の洞察力で、今自分が何を考えて何をなさなくてはいけないかを理解して、自分の行動を調整していく。 ・相手の立場や立場を理解する。 ・自分では叶えきれないような夢や、創作活動の実現度を追求している。 ・自分では叶えきれないような夢や、創作活動の実現度を追求している。
<b>深い・確実・柔軟</b>	・振り返りする際に、自己の学びや他の生徒の学びについて、真に共感している。 ・自分自身の技術や知識を大切にし、他人と一緒に成長している。 ・自分の技術や知識を大切にし、自分自身をも大切にしない。							
<b>相手や環境の能力</b>	・自分から相手や環境に対して、自分の視野にかかわるところまでいる。 ・自分の技術や知識を大切にし、自分自身をも大切にしない。							
<b>周囲社会の洞察力</b>	・自分自身で問題を解決していく。 ・自分自身で問題を解決できない場合は、周囲や仲間へお世話をしたりして問題を解決する。 ・相手の視点や立場を尊重する。 ・周囲社会の洞察力で、今自分が何を考えて何をなさなくてはいけないかを理解して、自分の行動を調整していく。 ・相手の立場や立場を理解する。 ・自分では叶えきれないような夢や、創作活動の実現度を追求している。							
<b>創造的能力</b>	・自分自身で問題を解決していく。 ・自分自身で問題を解決できない場合は、周囲や仲間へお世話をしたりして問題を解決する。 ・相手の視点や立場を尊重する。 ・周囲社会の洞察力で、今自分が何を考えて何をなさなくてはいけないかを理解して、自分の行動を調整していく。 ・相手の立場や立場を理解する。 ・自分では叶えきれないような夢や、創作活動の実現度を追求している。 ・自分では叶えきれないような夢や、創作活動の実現度を追求している。							
※問題を見る気持ち(好奇心)を失わなければ、起きることはない。								
※失敗を楽しめるようになった時、本日の創造が始まっている。(参考NOTEの生徒の書き込み)								

評価の観点の掲示（教室前）

141	
授業の取り組み方と評価の観点	技術的な観点・次回の予定
10月23日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
10月25日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
11月1日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
11月3日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
11月5日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
11月20日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
11月27日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
12月11日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
12月13日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
12月18日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
2学期	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
1月15日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
1月22日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
1月26日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
2月5日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
2月19日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
3月7日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。
3月14日	・振り返りNOTEを提出してもらう。振り返りNOTEを提出してもらう。

### 振り返りNOTE

- 写真（制作の様子・生徒作品）
- 手書き文字データ（振り返りNOTE）から抜粋